

---

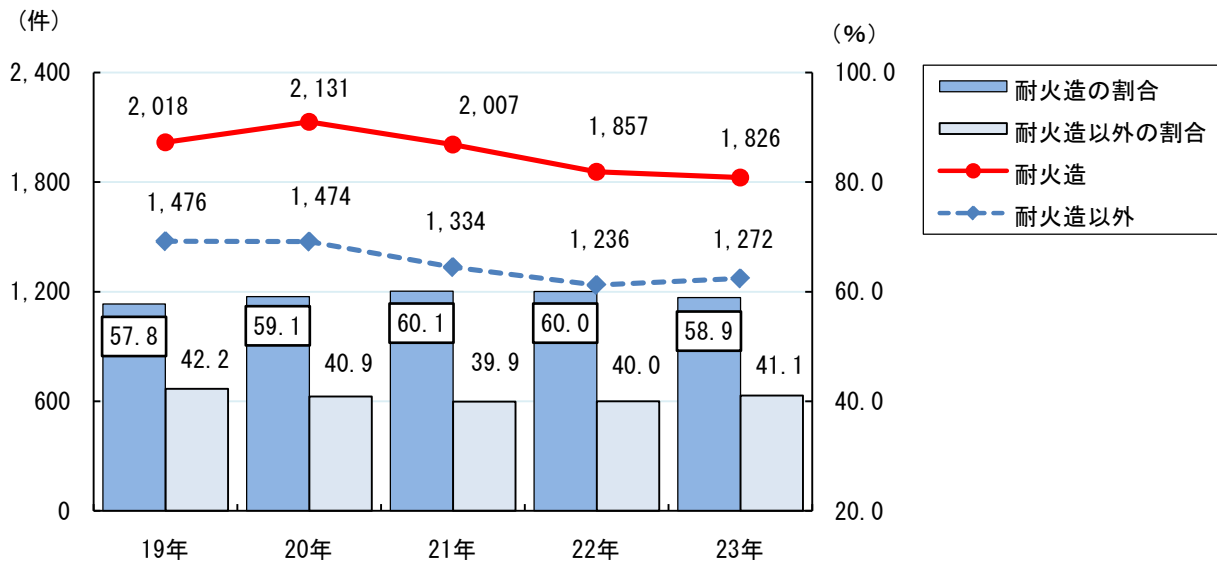
## 5 建物構造別・出火階層別の火災状況

最近 5 年間の建物から出火した火災の構造別の推移をみたのが図 1-5-1 です。

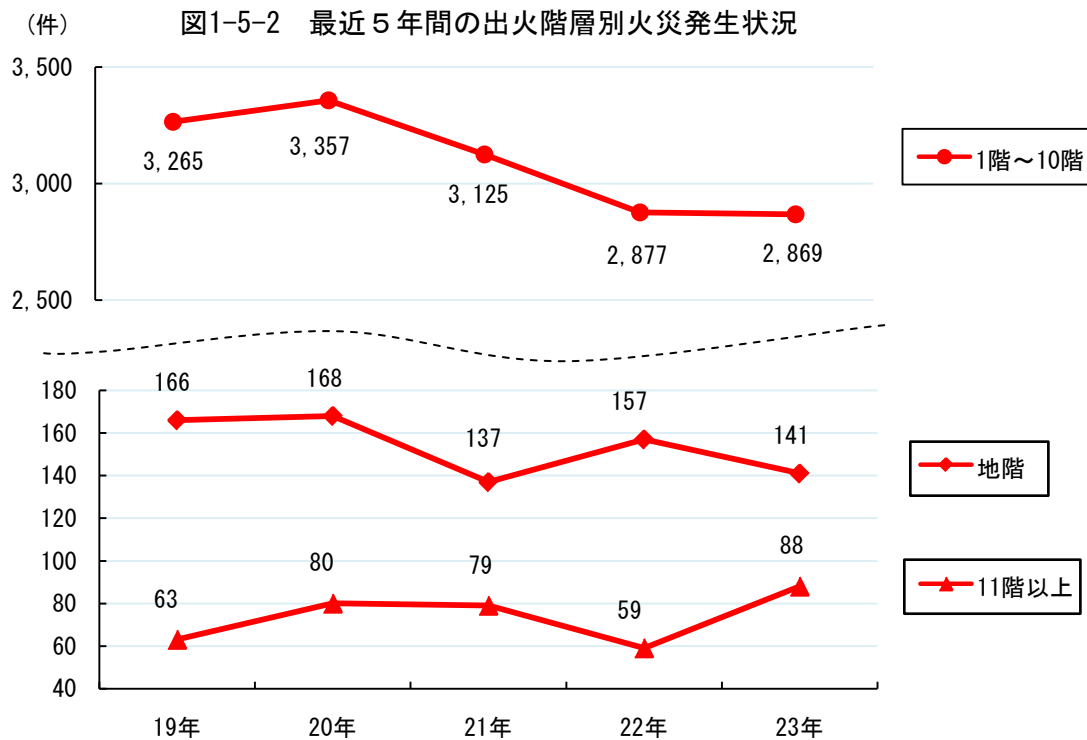
耐火造建物から出火した火災は、平成 22 年に 2,000 件を割り、平成 23 年も前年より 31 件少ない 1,826 件でした。

また、平成 23 年は耐火造建物から出火した火災が減少し、耐火造建物の占める割合も 60%を割りました。

図1-5-1 最近5年間の建物構造別火災発生状況



最近5年間の建物から出火した火災の出火階層別の推移をみたのが図1-5-2です。



1～10階からの出火は減少傾向で推移しています。11階以上の階からの出火は88件で前年と比べて29件増加し、最近5年間では最も多い発生件数となっています。地階からの出火は16件減少していますが、建物構造別の火災状況とあわせ、今後も耐火造建物の高層・深層部分からの出火が増加していくことが考えられます。